

大丸有 X SDGs ACT5

2025年9月17日

報道関係各位

大丸有 SDGs ACT5 実行委員会
三菱地所株式会社

大手町・丸の内・有楽町エリアを起点にサステナブルなアクションを 「大丸有 SDGs 映画祭 2025」9月29日より開幕

～KK 線屋外上映会場や丸ビル「マルキューブ」など 大丸有エリアの各所で実施～

三菱地所株式会社、農林中央金庫、株式会社日本経済新聞社、株式会社日経BP等で構成される大丸有SDGs ACT5実行委員会は、今年度も大手町・丸の内・有楽町エリア（以下、「大丸有エリア」）を起点に、企業の枠を超えてSDGs活動を推進する「大丸有SDGs ACT5」を開催しております。そのシンボルイベントとして、SDGsに通じるテーマの映画作品を集めた「大丸有SDGs映画祭2025」を9月29日(月)～10月23日(木)に開催いたします。

「大丸有 SDGs 映画祭 2025」のポイント

- ・SDGsに通じるテーマの映画と、上映後のトークショーを通じて、大丸有エリアで社会課題に触れるきっかけを提供
- ・環境や人権の問題をはじめ、戦後80年、オーバーツーリズム、AI社会など「いま考えたい世界のコト」を扱う、長編映画9作品と短編4作品をラインナップ
- ・大丸有エリアのイベントスペースやインキュベーションオフィス等をミニシアターに仕立てて開催し、KK線（旧東京高速道路）屋外上映会場でのスペシャル上映も実施
- ・大丸有SDGs ACT5のダイバーシティイベント「E&J フェス^{※1}」とのコラボ企画として、参加費無料のスペシャル上映も実施

「大丸有 SDGs 映画祭」は、多くの人が親しみやすい映画を切り口として、「顔が見える」「声が聞こえる」「心で感じる」ことで様々な社会課題に触れてもらう場を提供することを目的としています。昨年度は計542名にご参加いただきました。

6年目となる本年は、戦後80年という節目であることや日本に於ける万博開催年であることも背景に、東京大空襲の生存者たちを取材したドキュメンタリー映画『ペーパーシティ』や、オーバーツーリズム問題の実態に向き合いサステナブルな観光へのシフトを考える『ラスト・ツーリスト』など長編9作品と、AIが今よりさらに身近になった未来の世界を描いた短編4作品を用意いたしました。

オープニングでは、多様な背景を持つメンバーのチームで、不可能とされた火星探査プロジェクトを成功に導いていくインド映画『ミッション・マンガル 崩つぱちチームの火星打上げ計画』を丸ビルホールで上映します。上映後のトークショーでは、ダイバーシティ＆インクルージョンの推進と発信に遅早く注力されてきたアクサ生命保険株式会社／アクサ・ホールディングス・ジャパン株式会社代表取締役社長兼CEOの安済聖司さんと、モデル、DJやコラムニストとして幅広く活躍され、SDGsに関わる発信にも注力されているエリーローズさんに登壇いただきます。



▲KK 線屋外上映会場イメージ

またスペシャル上映として、最近まで実際に使用されていた高速道路（KK 線）の上で、話題作『野生の島のロズ』を屋外上映するほか、大丸有 SDGs ACT5 のダイバーシティイベント「E&J フェス^{※1}」とのコラボ企画として、『聲の形』を丸ビル 1F マルキューブにて上映予定です。大丸有 SDGs ACT5 実行委員会は、本映画祭が、大丸有エリアを通じて社会課題をより深く理解し、行動を変えるきっかけとなることを目指しています。

<「大丸有 SDGs 映画祭 2025」開催概要>

- 主 催 大丸有 SDGs ACT5 実行委員会
- 会 期 2025 年 9 月 29 日（月）～10 月 23 日（木）
- 協 力 東京高速道路株式会社／ユナイテッドピープル株式会社
- 後 援 特定非営利活動法人 国連 UNHCR 協会



- 大丸有 SDGs 映画祭 2025 総合プロデューサー
井上 成（大丸有 SDGs ACT5 実行委員会 委員、
三菱地所株式会社 まちづくり推進部 担当部長）
- 大丸有 SDGs 映画祭 2025 アンバサダー
アーヤ 藍（映画キュレーター）

- 会 場 大丸有エリア内の全 5 か所のスペース



A DMO東京丸の内 丸の内二重橋ビル (6F)

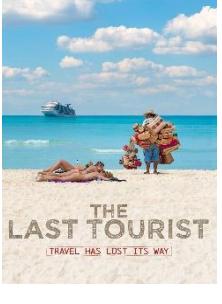
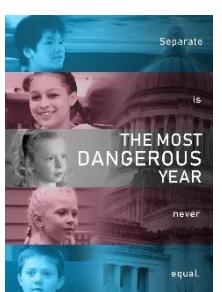
B 丸ビルホール 丸の内ビル (7F)

C マルキューブ 丸の内ビル (1F)

D 3x3Lab Future 大手門タワー・ENEOSビル

E KK線屋外上映会場

■日程・作品・登壇ゲスト ※SDGs ロゴは本映画祭が映画ごとのテーマとして設定したものになります。

上映日	作品	ポスター	会場	ゲスト
9/29(月) 18:30 上映開始 オープニング	ミッション・マンガル 崖っぷちチームの 火星打上げ計画	  <small>© 2019 FOX STAR STUDIOS A DIVISION OF STAR INDIA PRIVATE LIMITED AND CAPE OF GOOD FILMS LLP, ALL RIGHTS RESERVED.</small>	丸ビル ホール	安済聖司氏 アクサ生命保険株式会社 アクサ・ホールディングス・ジャパン株式会社 代表取締役社長兼 CEO
				エリーローズ氏 モデル、DJ、コラムニスト
10/1(水) 18:30 上映開始	ラスト・ツーリスト	  <small>THE LAST TOURIST TRAVEL HAS LOST ITS WAY. AsiaAndCinema</small>	3×3 Lab Future	飯塚彩子氏 ハーチ株式会社 Livhub 編集長
				徳岡春美氏 西表島工コツーリズム協会 理事
				伏谷博之氏 ORIGINAL Inc. 代表取締役、タイムアウト東京代表
10/3(金) 18:30 上映開始	AI 関連 短編映画特集	  <small>最高のゲーム © 2018 Minden jog fenntartva AIキューピッド © 2019 Ryan Turner</small>	DMO 東京 丸の内	柳瀬博一氏 東京科学大学リベラルアーツ研究教育院教授
				菅野歩美氏 現代美術作家
				今井翔太氏 北陸先端科学技術大学院大学客員教授
10/6(月) 18:30 上映開始	最も危険な年		3×3 Lab Future	堀川歩氏 株式会社アカルク 代表取締役
				奏太氏 映像クリエイター、Youtuber
				高井ゆと里氏 東京大学研究員/Tネットアドバイザー
10/8(水) 18:30 上映開始	食べることは生きること ～アリス・ウォータースの おいしい革命～	  <small>WE ARE WHAT WE EAT 食べる事は生きること ～アリス・ウォータースのおいしい革命～ ©2024 アリス映像プロジェクト/Ama No Kaze</small>	3×3 Lab Future	眞鍋太一氏 株式会社 モナサス 代表取締役
				三村拓洋氏 HOMEMAKERS 代表
				三村ひかり氏 HOMEMAKERS 畑のカメリマン

10/10(金) 18:30 上映開始	野生の島のロズ  ©2024 DreamWorks Animation LLC. All Rights Reserved.		KK 線 屋外上映 会場	トークショーなし ※参加費無料
10/14(火) 18:30 上映開始	ペーパーシティ 東京大空襲の記憶  © 2025 Feather Films Pty Ltd		DMO 東京 丸の内	エイドリアン・フラ ンシス氏 上映作品監督
				大川史織氏 春眠舎代表 (映画監督／編集者)
				渡邊英徳氏 東京大学大学院教授
10/18(土) 15:40 上映開始	聲の形  ©大今良時・講談社／映画聲の形製作委員会		丸ビル 1F マルキューブ	トークショーなし ※参加費無料
10/20(月) 18:30 上映開始	大きな家  ©CHOCOLATE	 	3×3 Lab Future	竹林亮氏 上映作品監督
				宮本みち子氏 放送大学／千葉大学名 誉教授
10/23(木) 18:30 上映開始 クロージング	難民アスリート、 逆境からの挑戦 	 	丸ビル ホール	為末大氏 Deportare Partners 代 表
				サヘル・ローズ氏 表現者

※詳細は公式サイトをご確認ください。（公式サイト：<https://act-5.jp/act/2025act5-2/>）

■参加申込方法 上記公式サイトより各回のチケット購入専用ページ（Peatix WEB サイト）に推移し、鑑賞チケットをご購入いただけます。

※鑑賞チケットは有料（1,000 円）です。

※障がい者手帳をお持ちの方は 500 円（付添の方も 1 名まで 500 円）。

<「大丸有 SDGs 映画祭 2025」プレゼントキャンペーンについて>

会場でもらえるスタンプを貯めると、日常から取り組める環境貢献やコミュニケーションのきっかけになるようなアイテムがもらえるキャンペーンを、本年も実施いたします。

・実施期間： 2025年9月29日（月）～10月23日（木）

・概要： 全10回の上映会で、1回につき1個以上※のスタンプを会場で押印します。スタンプを3つためると、もれなく「大丸有 SDGs 映画祭オリジナルグッズ」等をプレゼントいたします

※上映会のうち、オープニング（9/29）、クロージング（10/23）は、スタンプが2つ獲得できます。

※10/18の回は、事前予約いただいた方のみ、スタンプを獲得できます。

・プレゼント品の例：



例：環境にやさしい竹を使用したバンブータイプのカトラリーセット（写真下・中央）
スプーンとお箸のセットとなっており、繰り返し使用できるのでプラ削減ができるエコ商品

・受け取り方法： スタンプが3つたまつた方は、上映会場にてお客様のスタンプカードと引き換えに、グッズをお渡しいたします。
※お客様のスタンプカードは回収させていただきます。

<大丸有 SDGs ACT5 とは>

大丸有エリアに拠点を置く企業が集まり、SDGs の目標期限である2030年の10年前にあたる2020年5月に発足しました。大丸有エリアを軸に、企業が主体となって取り組むことで、企業間連携によるSDGs活動の相乗効果を検証し、長期的に実現可能なSDGsモデル都市の構築を目指します。「サステナブルフード」「環境」「ひとと社会のWELL」「ダイバーシティ&インクルージョン」「コミュニケーション」の5つのACT（テーマ）を設定し、各アクションの実践、効果の検証、社会課題の構造的な問題を明らかにすることをミッションとしています。

大丸有 SDGs ACT5 公式サイト：<https://act-5.jp>



※1 「E&Jフェス」について

「E&J」は「D&I（ダイバーシティ&インクルージョン）」をアルファベット順にひとつ進めたもの。「D&Iの取り組みを一步進める」「これからは誰もが Enjoy & Join (E&J) で D&I を推進する」という思いを込め、誰もが楽しみながら、未来の多様性について考えるイベントです。「E&Jフェス」の詳細は、今後、下記大丸有 SDGs ACT5 公式サイトでご案内予定です。

【実行委員会構成企業・団体】

三菱地所（委員長）、農林中央金庫（副委員長）、日本経済新聞社（副委員長）、
日経BP、大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会、大丸有エリアマネジメント協会、
大丸有環境共生型まちづくり推進協会、丸の内熱供給、東京国際フォーラム

【報道関係の方のお問い合わせ先】 三菱地所株式会社 広報部 TEL：03-3287-5200

【一般の方のお問い合わせ先】 大丸有 SDGs ACT5 実行委員会事務局 (info@act-5.jp)